

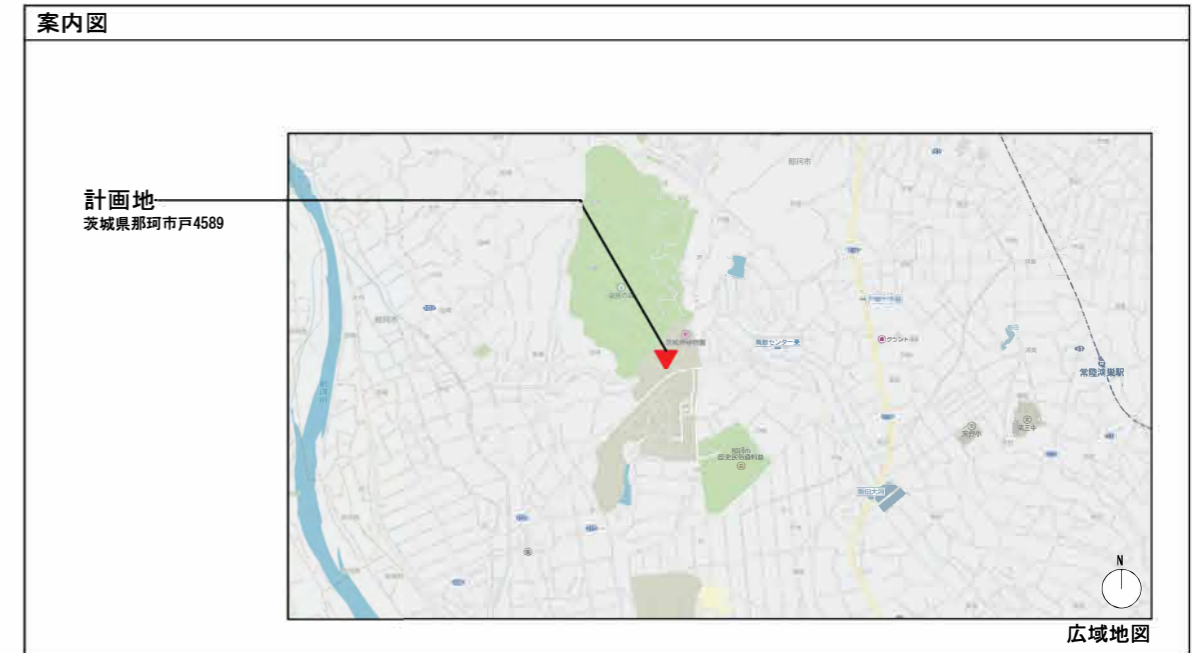
1. 工事名称	工事名称	茨城県植物園 レストラン棟 新築工事	建築主	
	建設地	(住居表示) 茨城県那珂市戸4589 (地名地番) 茨城県那珂市戸字新堀4369番1	住所	〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6
	主要用途	飲食店	氏名	大井川和彦
	工事種別	新築・増築・別棟増築・改築・改修(大規模の修繕)・室内装飾 用途変更(大規模の模様替)・仮設建築・解体・移設・移転		

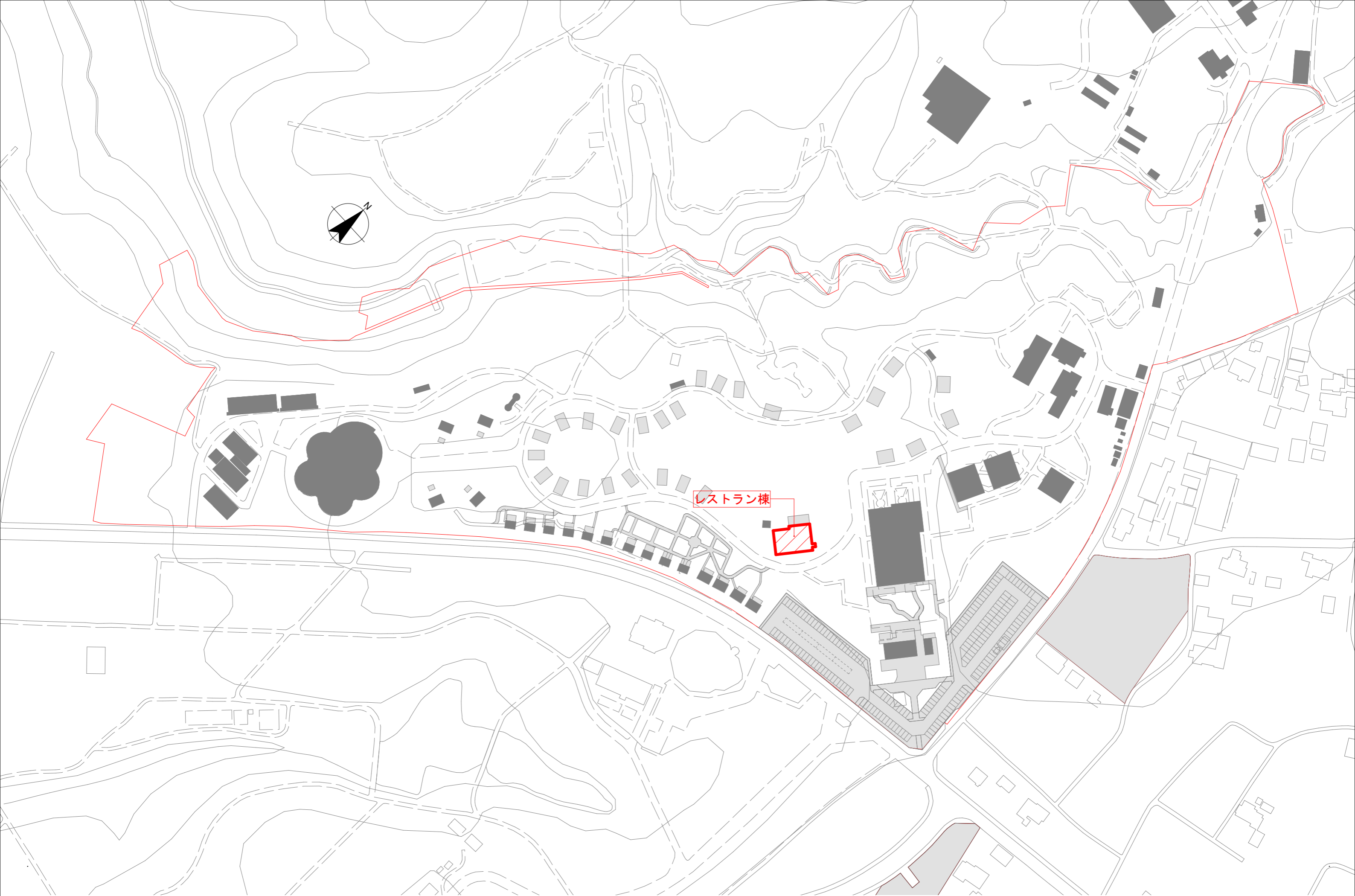
2. 敷地状況	開発面積	- (敷地除外) 道路後退 ▲ 0.00㎡	建ぺい率	基準建ぺい率 60% → -% (角地緩和)
	敷地面積	135,392.00㎡ (40,956.08坪)	容積率	基準容積率 200% → -% (道路幅員による制限)
	道路幅員	南側: 11.00m ・ 東側: 7.40m	日影規制	建築物高さが10mを超える建築物
	用途地域	・第1種低層住居専用・第1種低層住居専用・第1種中高層住居専用・第2種中高層住居専用 ・第1種住居・第2種住居・準住居・近隣商業・準工業・商業・工業・工業専用・用途地域指定なし	平均地盤面からの高さ	m
	防火地域	・防火・準防火・特定行政庁の指定地域(法22条区域)・指定なし	敷地境界線より5mを超え10m以内の範囲	時間内
	外壁後退	前面境界 m 隣地境界 m	敷地境界線より10mを超える範囲	時間内
その他の地域区域	・都市計画区域内・都市計画区域外・市街化区域・市街化調整区域・特別工業地区・特別用途地区・美観地区・再開発事業地区・特定街区・改良地区・文教地区(第 種)・非線引区域 ・風致地区(第 種)・高度地区(第 種)・駐車場整備地区・電波伝搬障害防止地区・多雪地区・災害防止地区・緑地地区・土地区画整理事業地区 ・宅地造成工事規制区域・国立公園・国定公園・河川敷・その他			

3. 構造・規模	構造	・SRC造・RC造・PC造・鉄骨造・軽量鉄骨造・CB造・木造 ・その他()		階数	地下 0階 地上 1階 塔屋 0階
	構造形式	・ラーメン・壁・立体トラス・シェル・折板・組在来工法 ・その他()		最高高さ	6.20m
	基礎	・地盤支持(・ベタ・布・独立)・その他() ・杭支持(・RC杭・PC杭・アースドリル・ペント・深礎・その他)		駐車台数	- 台 附置義務: - 台
	建面限度	- ㎡	- 坪	残面積	- ㎡
	建築面積	356.15 ㎡	107.74 坪	建蔽率	0.26 %
	容積限度	- ㎡	- 坪	容積率	0.26 % (充足率: - %)
	容積対象	- ㎡	- 坪	レンドブル比	- % (専有面積/申請床面積)
	延べ面積	349.00 ㎡	105.57 坪		
	施工床	- ㎡	- 坪		
	指導要綱				

4. 工事範囲	種別	工事有		備考	種別	工事有		備考	種別	工事有		備考	種別	工事有		備考			
		含む	別途			含む	別途			含む	別途			含む	別途				
敷地造成	敷地造成	●			付属品	銘名板・表札	●			電気設備	受電	●			防災設備	非常用照明	●		
	地盤改良	●				表札板・文字	●				自家発電					防火戸制御装置	●		※行政協議
	整地	●				黒板・掲示板	●				蓄電池					ガス漏れ警報	●		
	擁壁	●				郵便受	●				動力	●				避難針			
	排水	●				定礎板	●				電灯コンセント	●				換気設備	●		
	道路					収納棚	●				照明器具	●				排煙設備	●		
	橋梁					可動家具	●				テレビ共同視聴	●				非常用エレベータ			
	護岸					固定椅子	●				電気配	●				非常用出入口			
	防潮設備					什器備品	●				セキュリティ	●				防災設備	●		
						カーテン	●				Wifi	●				(消防法) 非常警報	●		
撤去工事	在来基礎撤去				ブラインド	●			Web監視カメラ	●			誘導灯	●					
	埋設物撤去				ロールスクリーン	●							誘導標識	●					
	工作物撤去				敷物・マット	●							非常放送	●					
					談話物	●							非常コンセント						
移設工事	在来建物移設												屋内消火栓	●		※行政協議			
	工作物移設												連絡送水管	●		※行政協議			
解体工事	解体工事				補償	日照影響				給排水衛生	給水	●			スプリンクラー				
						騒音					給湯	●			化学消火				
						騒音					衛生器具	●			消火器				
						風害					ガス	●			避難器具				
外構	植樹造園									空気調和設備	暖房	●			消火用水				
	舗装	●									冷房	●							
	路面駐車場	●									換気	●							
	門・塀										空気調和	●							
	盛土	●									防災(排煙)	●							
	テラス	●																	
工作物	パーゴラ	●								搬送設備	エレベータ								
	外灯	●									エスカレータ								
	境界手摺										ダムウエータ								
	看板	●									リフト								
	広告板										機械駐車								
	広告看板										その他	扉器具	●						
	ネオン											洗濯機・乾燥機							
	遊戯施設											テレビ・AV機器	●						
	ゴンドラ											ユニットバス							
	物干											ユニットシャワー							

5. 別途工事	1	厨房機器
	2	家具工事
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	





SEMBA
H.matsushita

SEMBA
DATE 2024/04/10

茨城県植物園 リニューアル事業

レストラン棟 配置図

1 : 2000(A3)

A-02

室名	床		巾木		壁			天井			床高 (FLより)	天井高	廻縁	カーテン BOX	ブラインド 等	備考
	下地	仕上	仕上	H	下地	仕上	不燃・準不燃・難燃	下地	仕上	不燃・準不燃・難燃						
風除室	木軸/パ-ティクルボード/ 制振パ-ット/ 高比重遮音マット	タイル貼り				四方建具 (建具枠焼付塗装 N-90/日塗工)		PB	AEP塗装		FL±0	2500	塩ビ			
受付	木軸/パ-ティクルボード/ 制振パ-ット/ 高比重遮音マット	無垢木製フローリング貼り (茨城県産材)	無垢木製	60	PB	エックペ-イント/日本エムテックス		PB	AEP塗装		FL±0	2500	塩ビ			家具別途
屋内客席	木軸/パ-ティクルボード/ 制振パ-ット/ 高比重遮音マット	無垢木製フローリング貼り (茨城県産材) 一部タイル貼り	無垢木製	60	PB	エックペ-イント/日本エムテックス 茨城県産材			野地合板t12あらわし +トナ塗装		FL±0	2500~5268	塩ビ			家具別途 ロールクリン ウィンディII遮熱/チチカフ'ラインド'同等品 カンク-ン器突板 天板アラワ-
個室	木軸/パ-ティクルボード/ 制振パ-ット/ 高比重遮音マット	無垢木製フローリング貼り (茨城県産材)	無垢木製	60	PB	エックペ-イント/日本エムテックス		PB	AEP塗装		FL±0	2500	塩ビ			家具別途
通路	木軸/パ-ティクルボード/ 制振パ-ット/ 高比重遮音マット	無垢木製フローリング貼り (茨城県産材)	無垢木製	60	PB	エックペ-イント/日本エムテックス		PB	AEP塗装		FL±0	2500	塩ビ			
女子WC	モルタル打設金鍍押え CB積み/防水/保護モルタル /スタイロフォーム/シタ-コンクリート	リリウム床材: マ-モリウムリアル ML-3136/タシマ	ソフト巾木	60	PB	エックペ-イント/日本エムテックス 一部タイル貼り		PB	AEP塗装		FL±0	2500	塩ビ			ラインク' マシン化粧板' ストフォーム加工
男子WC	モルタル打設金鍍押え CB積み/防水/保護モルタル /スタイロフォーム/シタ-コンクリート	リリウム床材: マ-モリウムリアル ML-3136/タシマ	ソフト巾木	60	PB	エックペ-イント/日本エムテックス 一部タイル貼り		PB	AEP塗装		FL±0	2500	塩ビ			ラインク' マシン化粧板' ストフォーム加工 汚垂石 300角タイル
事務室	木軸/パ-ティクルボード/ 制振パ-ット/ 高比重遮音マット	リリウム床材: マ-モリウムリアル ML-3136/タシマ	ソフト巾木	60	PB	不燃加工貼り		PB	AEP塗装		FL±0	2500	塩ビ			
厨房	モルタル打設金鍍押え CB積み/防水/保護モルタル /スタイロフォーム/シタ-コンクリート	エ-キ樹脂系床材 エカリート床雅 FB仕上げ No. 23'-ルカ'レー /大同塗料株式会社	ソフト巾木	60	ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶 一部タイル貼り		ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶		FL±0	2500				厨房機器
冷蔵庫	モルタル打設金鍍押え CB積み/防水/保護モルタル /スタイロフォーム/シタ-コンクリート	エ-キ樹脂系床材 エカリート床雅 FB仕上げ No. 23'-ルカ'レー /大同塗料株式会社	ソフト巾木	60	ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶		ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶		FL±0	2500				ブラハフ' 冷蔵庫
倉庫	モルタル打設金鍍押え CB積み/防水/保護モルタル /スタイロフォーム/シタ-コンクリート	エ-キ樹脂系床材 エカリート床雅 FB仕上げ No. 23'-ルカ'レー /大同塗料株式会社	ソフト巾木	60	ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶		ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶		FL±0	2500	塩ビ			
廃棄物保管庫	モルタル打設金鍍押え CB積み/防水/保護モルタル /スタイロフォーム/シタ-コンクリート	エ-キ樹脂系床材 エカリート床雅 FB仕上げ No. 23'-ルカ'レー /大同塗料株式会社	ソフト巾木	60	ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶		ケイカル板t8	GPオーテ-コートGエ-コ/日本'イント 3分艶		FL±0	2500	塩ビ			

記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	備考
LGS	軽量鉄骨	SOP	合成樹脂調合'イント	V	塩ビ'製'ヨイ-	St	鉄			設計図書に記載が無い事項についても、外観上・構造上・設備上当然必要と認められるものは、係員の指示に従い施工するものとする。
CO	コンクリート	EP	合成樹脂エマルシ'ョン'イント	UE	二液型'リウレタン'エナメル塗装	AL	アルミニウム			壁面塗装は、よごれ防止タイプとする。特記無き限り、仕上・下地・接着に用いる材料はF☆☆☆☆とする事。
CB	コンクリート'ロック	VE	ビ'ニール'イント	UC	二液型'リウレタン'クリア塗装	SUS	ステンレス			欄柱の下地には間柱同等の下地を入れる事。MDFと明記のあるものは針葉樹MDFを使用する事。仕合板には'シー-ラー'処理を施す事。
SL	セルフ'レベ-リング'	FU	フッ素樹脂塗装	SP	石材用強化材	HL	ヘアライン仕上			人の出入りのある開口部の見込みの下地には仕合板 t12を使用し、't'、割れ防止の処理の上、仕上げとする事。それ以外の出隅には'コーナー'を使用する事。
MO	モルタル	CL	クリア'ラッカー	GL	GL工法					特記無き限り、造作工事は大工工事とする。
PB	石膏'ボード'	OS	オイル'スチン							間柱、筋交いは、コンベ-ト・スイチ-壁付けリモコン等のスイッチ'ケース'をよけた位置に施工する事。
ケイカル版	ケイカル'シウム版	NAD	弱溶剤'アクリル'樹脂系非水分散形塗料							(壁下地を施工する前に位置を再確認し、間柱、筋交いにより、コンベ-ト類がずれる事がない様に注意する事。施工上問題が生じる場合は必ず設計者へ確認する事。)



【厨房特記事項】
 1.シンク等、水廻り製品のカラーは別途手配品とする。【別途設備工事】
 2.手洗器は、別途手配品とする。【別途設備工事】
 3.()寸法は、現場寸法とし詳細に関しては現場打合わせとする。
 4.給水・給湯・排水・ガス・電気の一次側、二次側接続工事及び、フード・ダクト工事等は、別途工事とする。【別途建築工事】
 △当厨房設計図書は、厨房室の下地及び仕上材は、不燃材料と見なしてあります。

C.レストラン棟 東西断面図

C.レストラン棟 南北断面図(2)

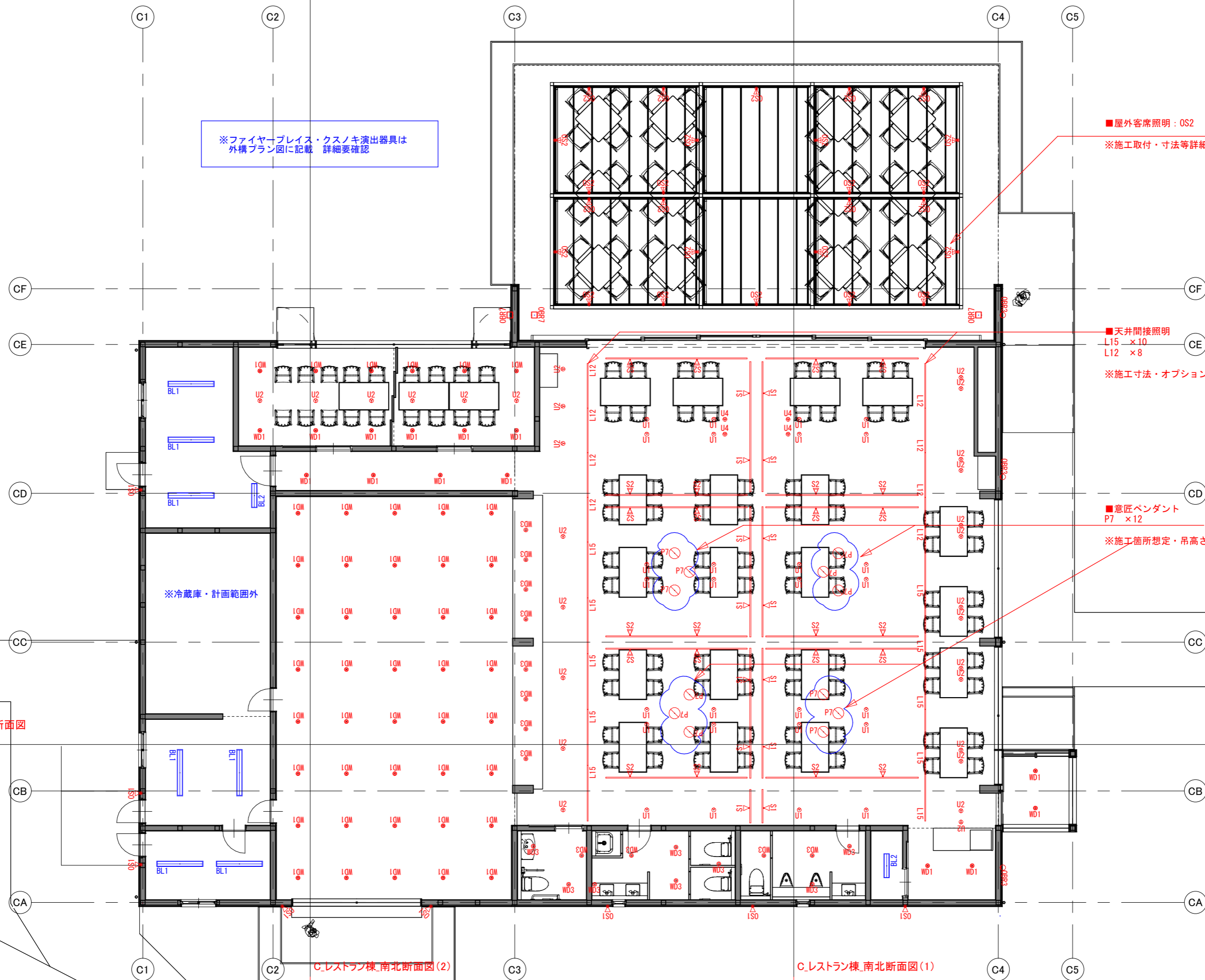
C.レストラン棟 南北断面図(1)

客席数(レストラン営業時)

室内	98 席
テラス	48 席
合計	146 席

客席数(朝食ビュッフェ営業時)

室内	82 席
テラス	48 席
合計	128 席



※ファイヤープレイス・クスノキ演出器具は
外構プラン図に記載 詳細要確認

■屋外客席照明：OS2
※施工取付・寸法等詳細要確認

■天井間接照明
L15 ×10
L12 ×8
※施工寸法・オプション別途詳細要確認

■意匠ペンダント
P7 ×12
※施工箇所想定・吊高さ詳細要確認

※冷蔵庫・計画範囲外

C-レストラン棟 東西断面図

C-レストラン棟 南北断面図 (2)

C-レストラン棟 南北断面図 (1)

NOTE

DATE REVISION

DESIGNED

H.matsushita

DRAWN H.matsushita

CHECKED

H.maruyama

DATE 2024/04/10

TITLE

茨城県植物園 リニューアル工事

SUBJECT

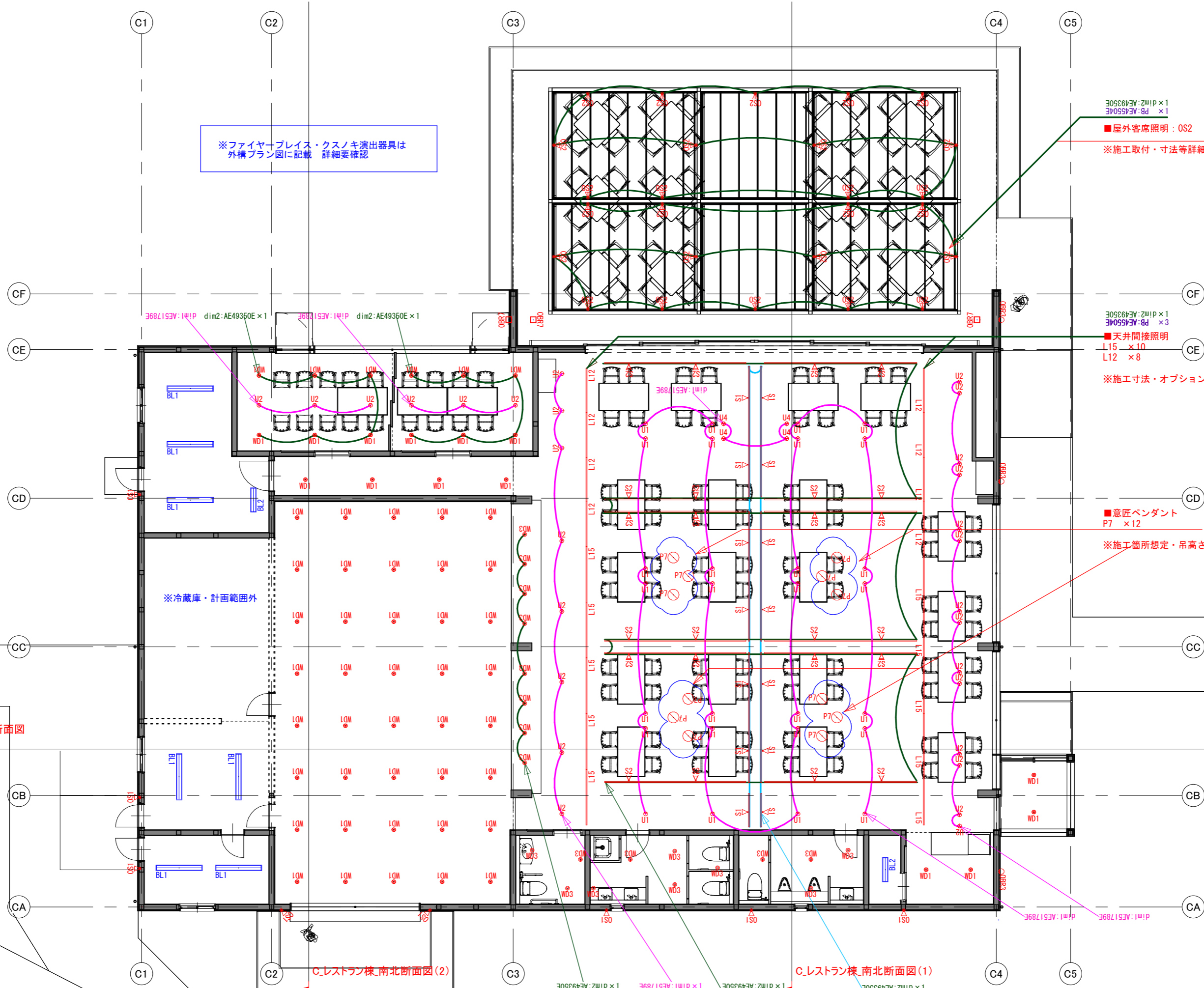
レストラン棟 天井伏図

SCALE

1:100(A3)

No.

A-05-1



1 x dim2:AE49350E
PB:AE4504E x 3

■屋外客席照明 : OS2

※施工取付・寸法等詳細要確認

1 x dim2:AE49350E
PB:AE4504E x 3

■天井間接照明

L15 x 10
L12 x 8

※施工寸法・オプション別途詳細要確認

■意匠ペンダント
P7 x 12

※施工箇所想定・吊高さ詳細要確認

※ファイヤープレイス・クスノキ演出器具は
外構プラン図に記載 詳細要確認

dim2:AE49350E x 1
dim2:AE49350E x 1

※冷蔵庫・計画範囲外

C.レストラン棟 東西断面図

C.レストラン棟 南北断面図(2)

C.レストラン棟 南北断面図(1)

NOTE

DATE REVISION

DESIGNED H.matsushita
DRAWN H.matsushita

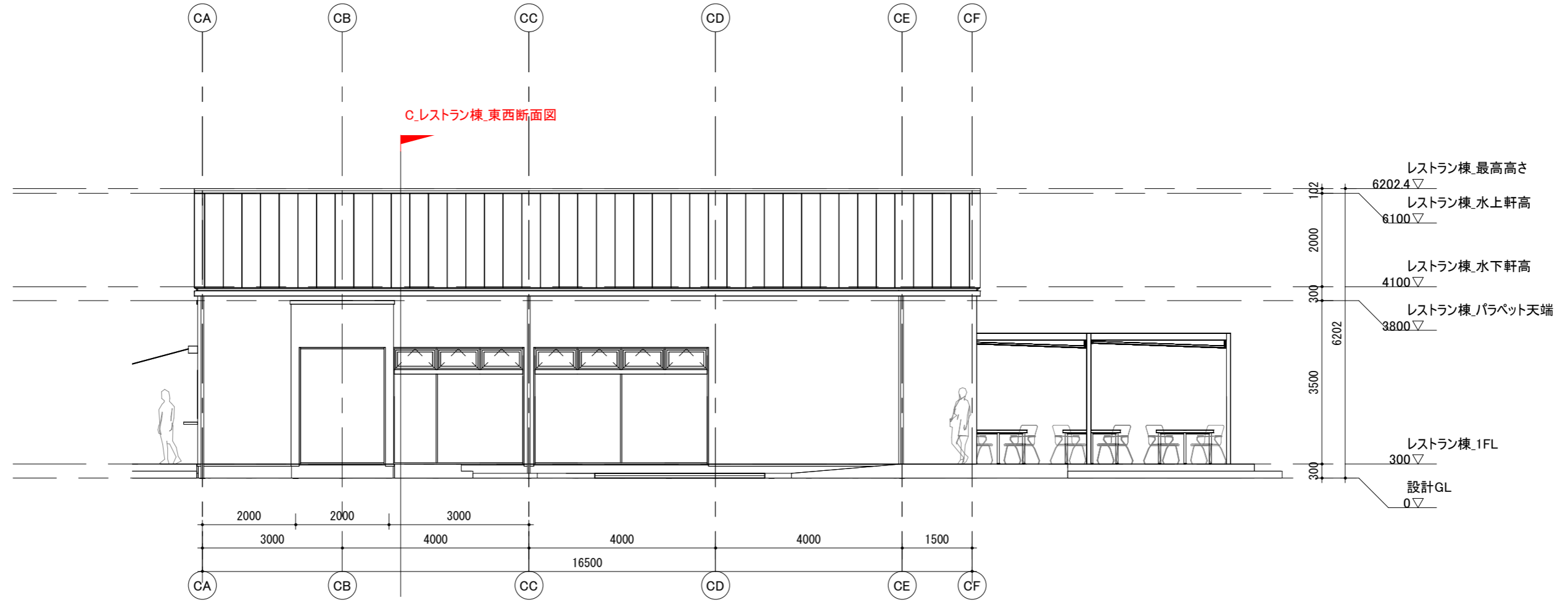
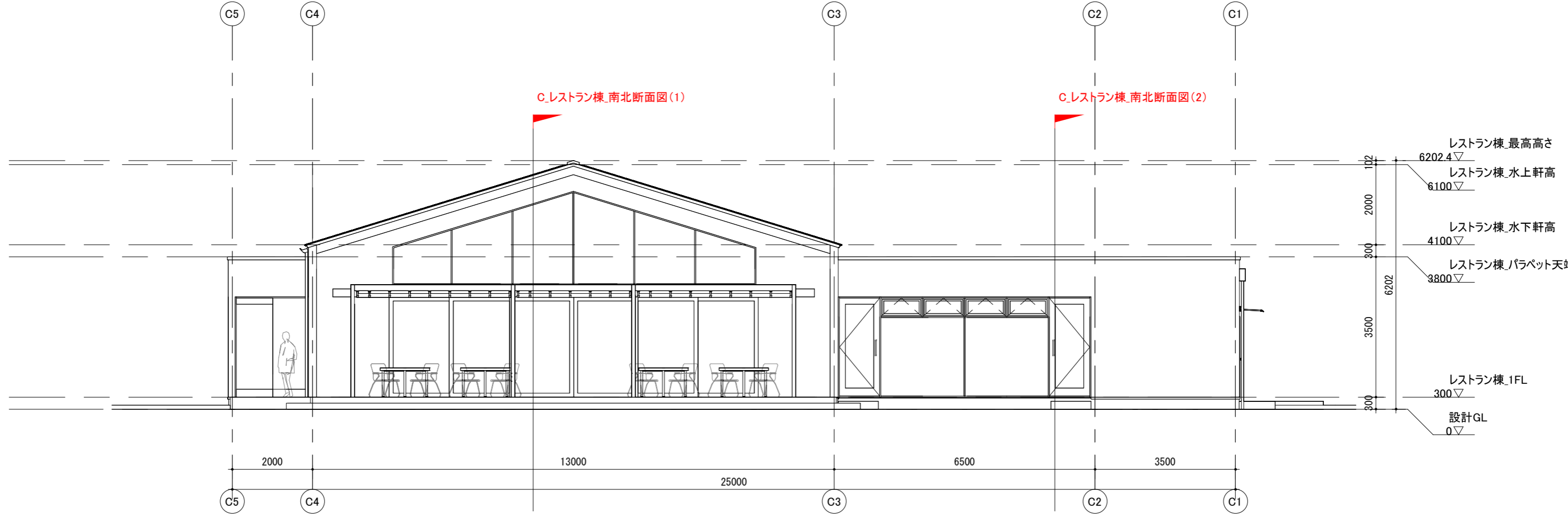
CHECKED H.maruyama
DATE 2024/04/10

TITLE 茨城県植物園 リニューアル工事

SUBJECT レストラン棟 調光系統図

SCALE 1 : 100(A3)

No. A-05-2



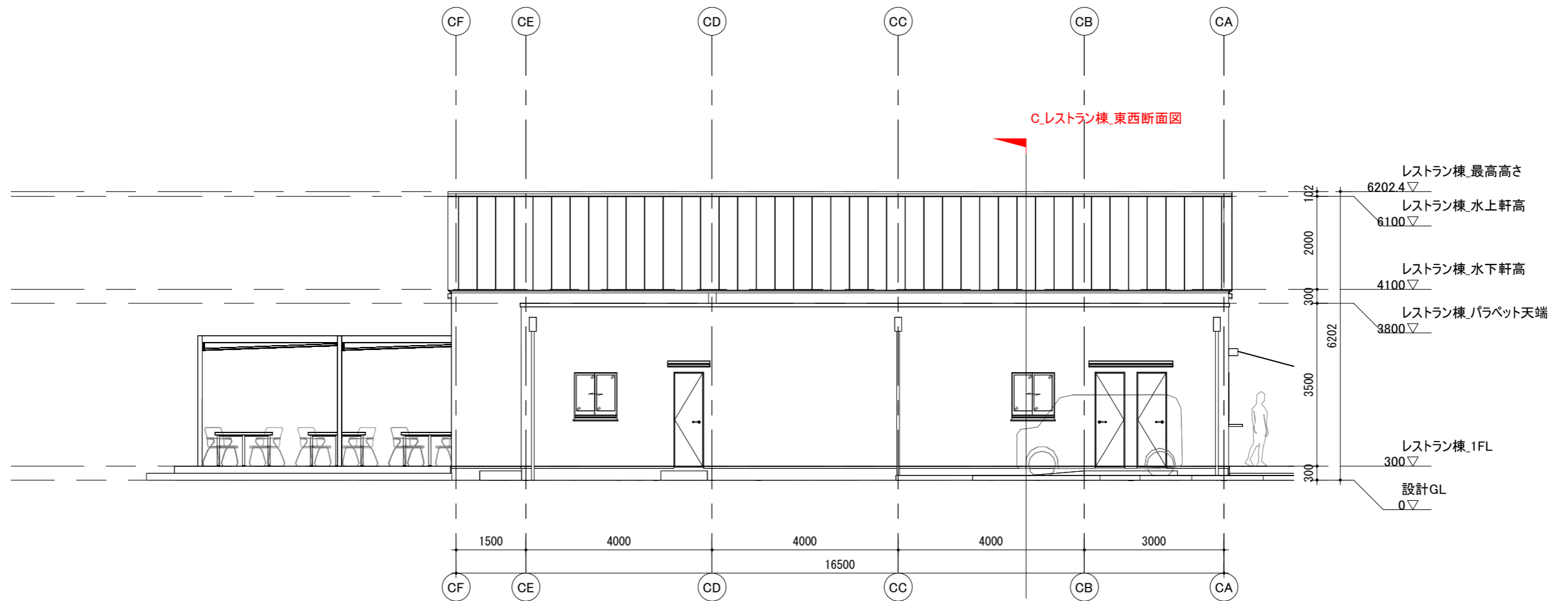
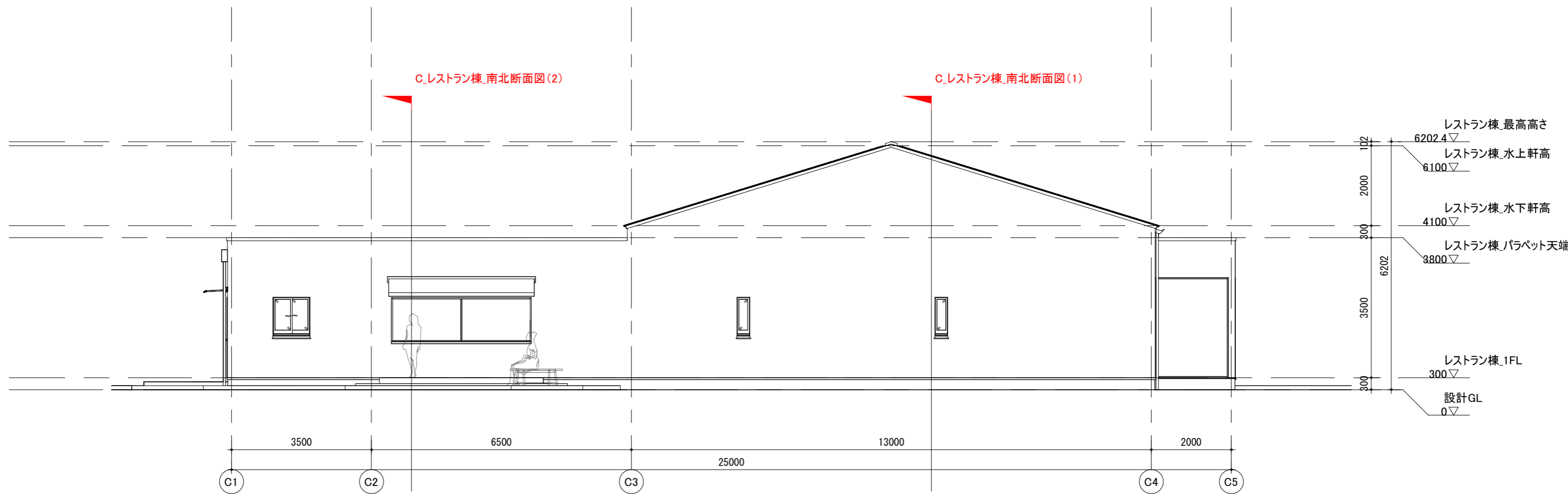
NOTE	DATE	REVISION

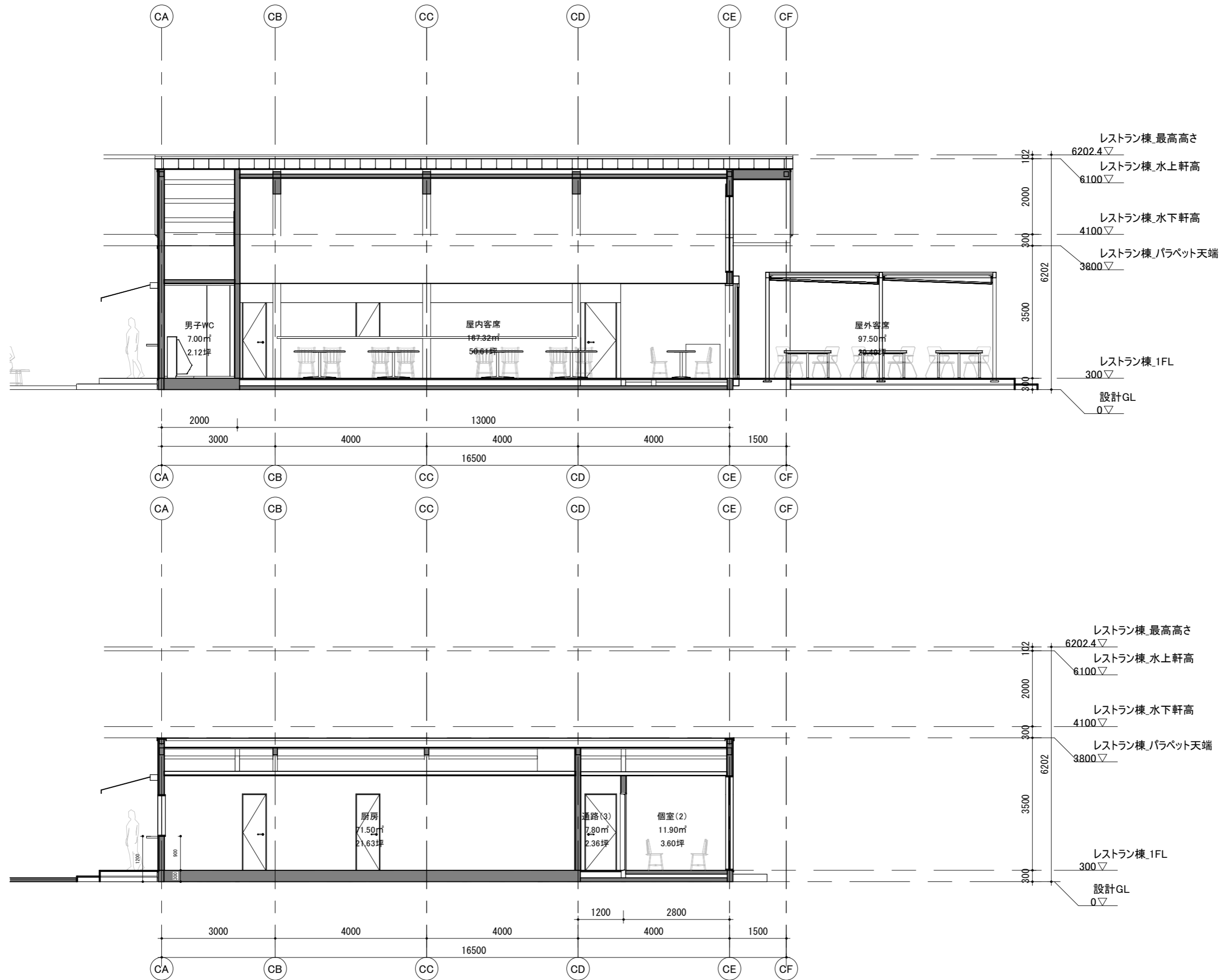
DESIGNED	CHECKED
H.matsushita	H.maruyama
DRAWN	DATE
H.matsushita	2024/04/10

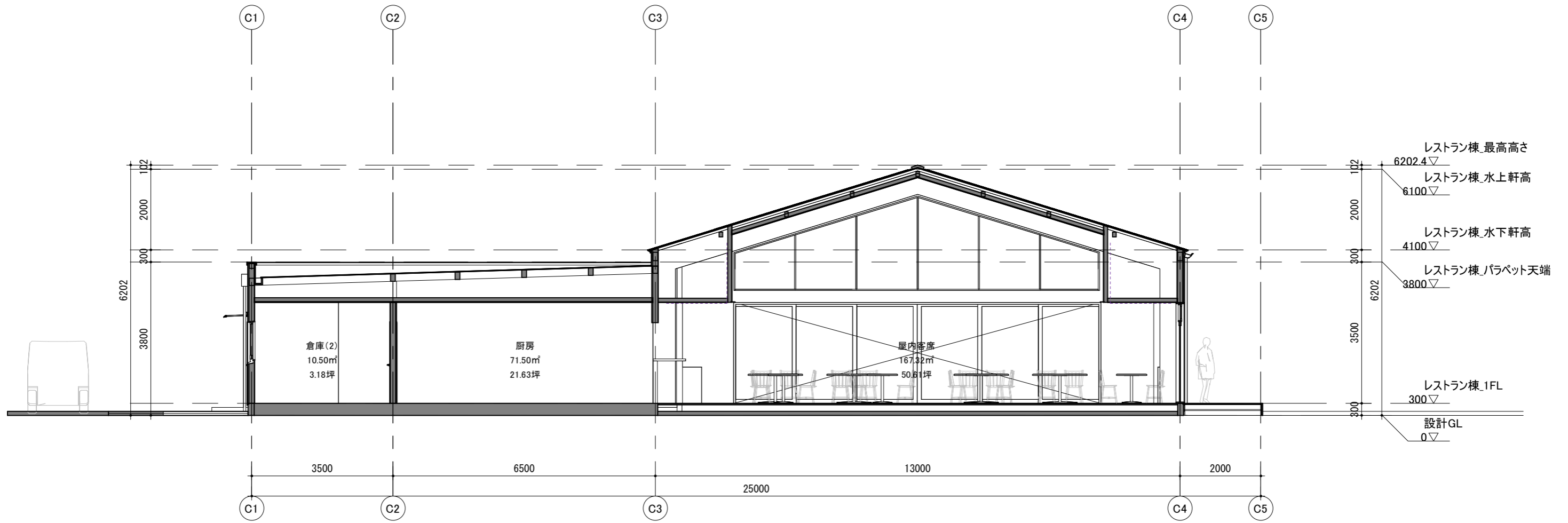
TITLE 茨城県植物園 リニューアル工事

SUBJECT レストラン棟 立面図(1)

SCALE 1:100(A3) No. A-06







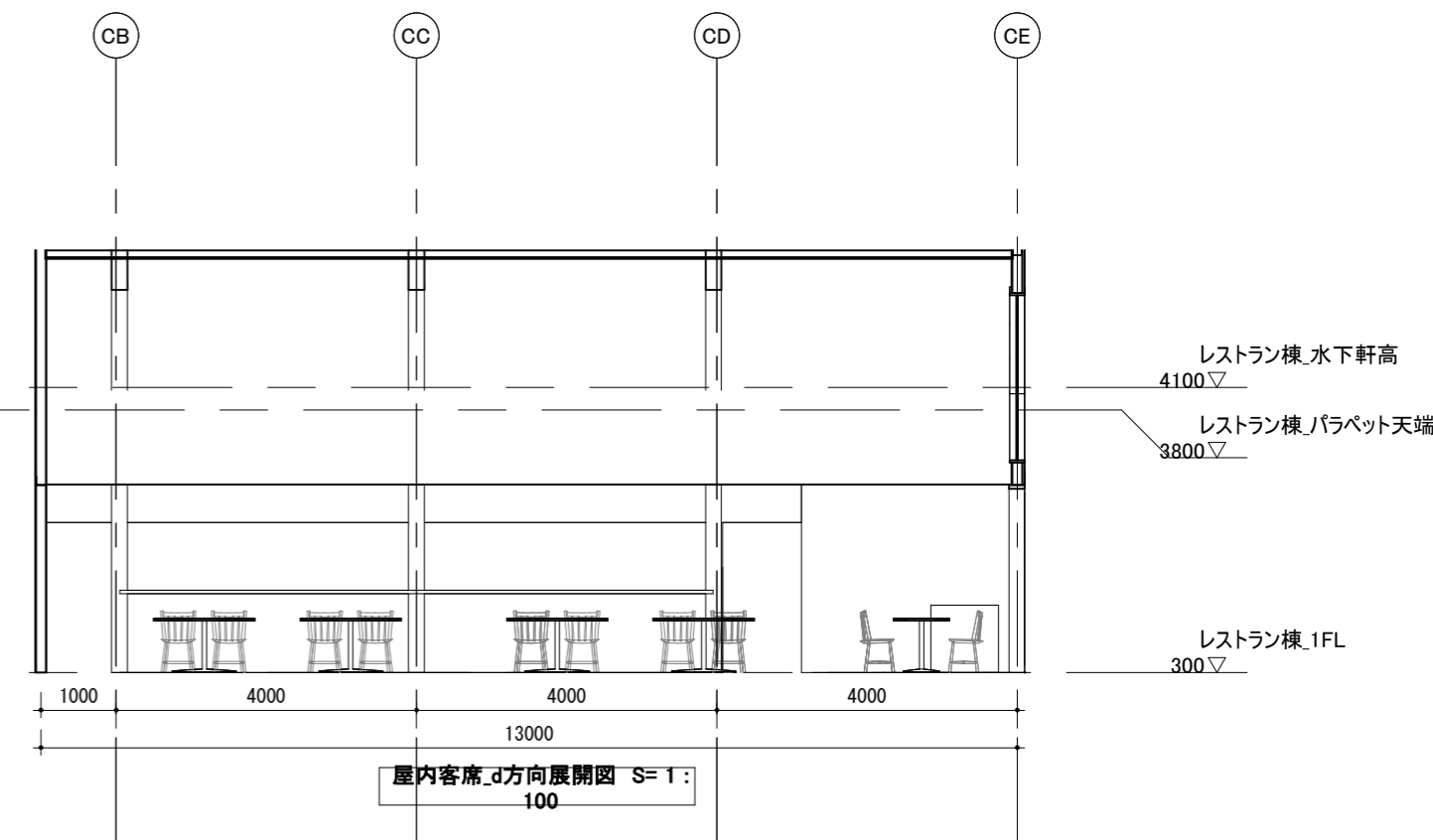
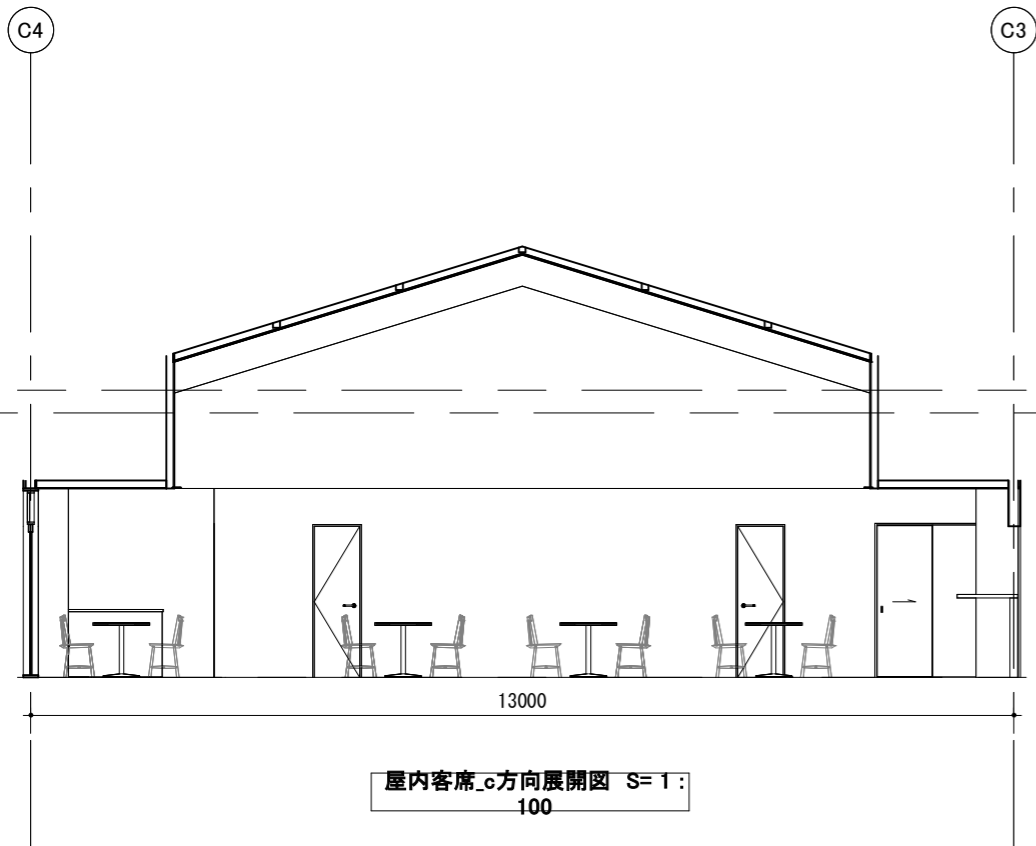
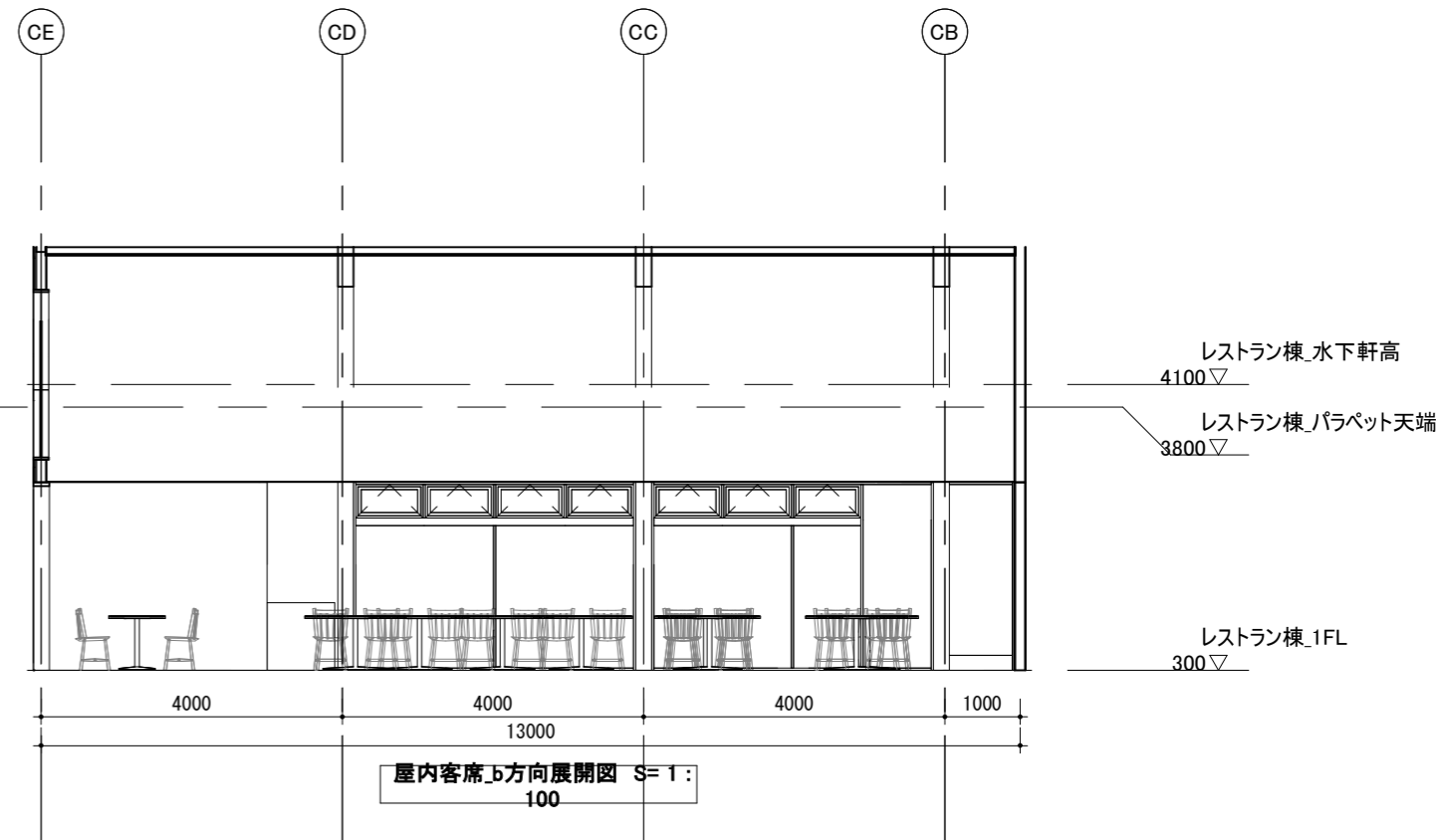
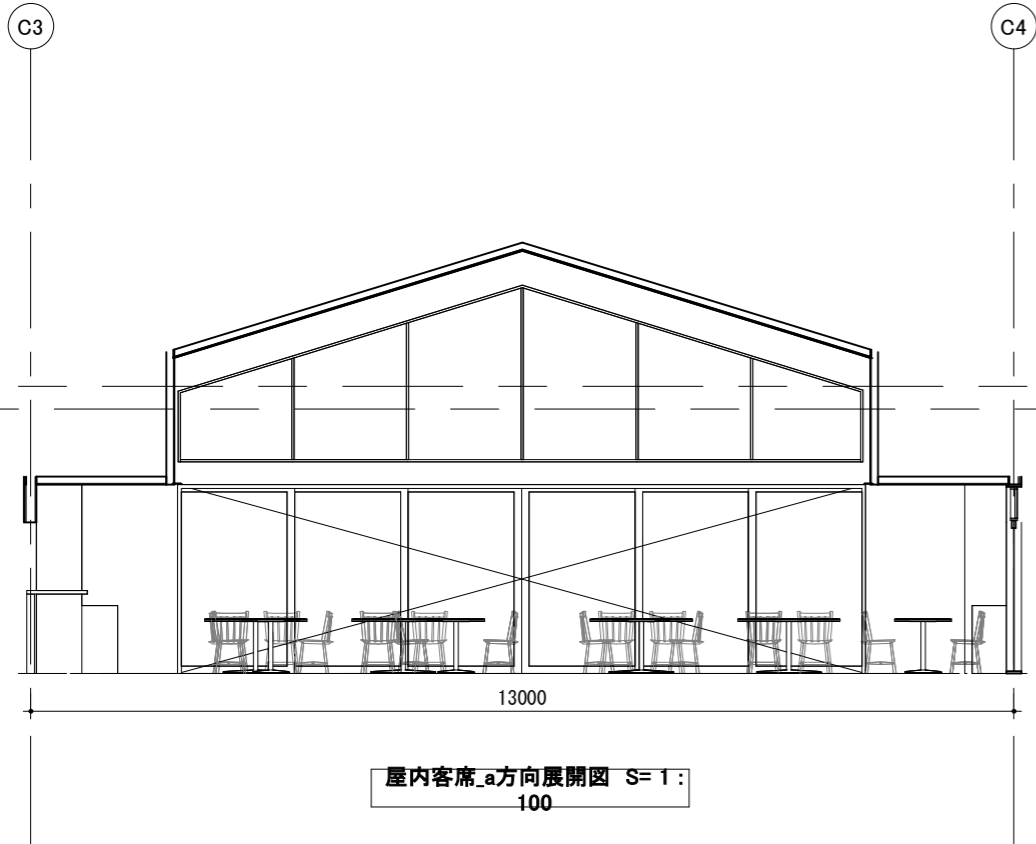
NOTE	DATE	REVISION

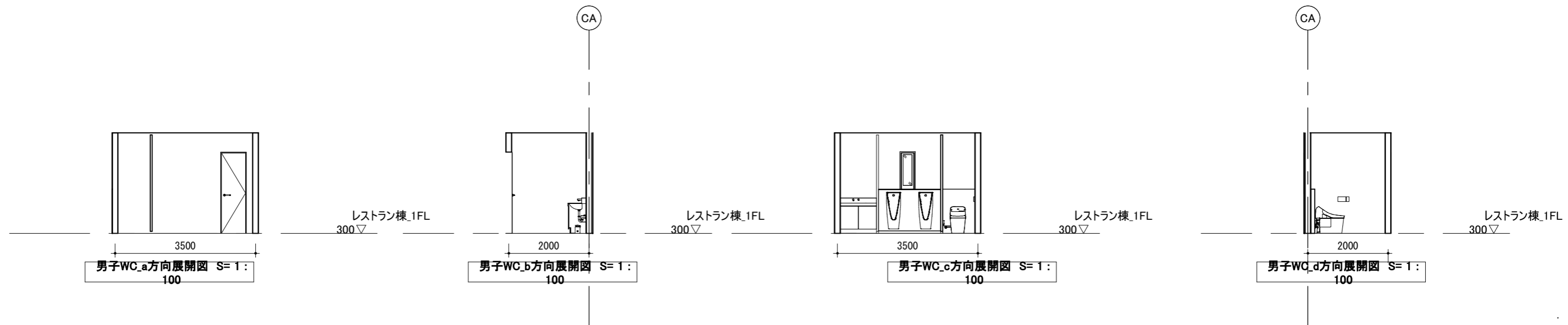
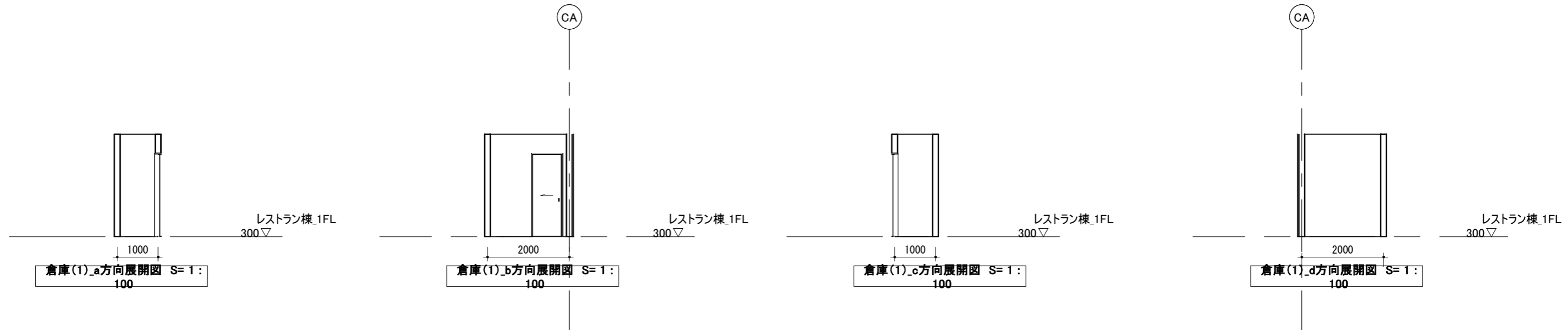
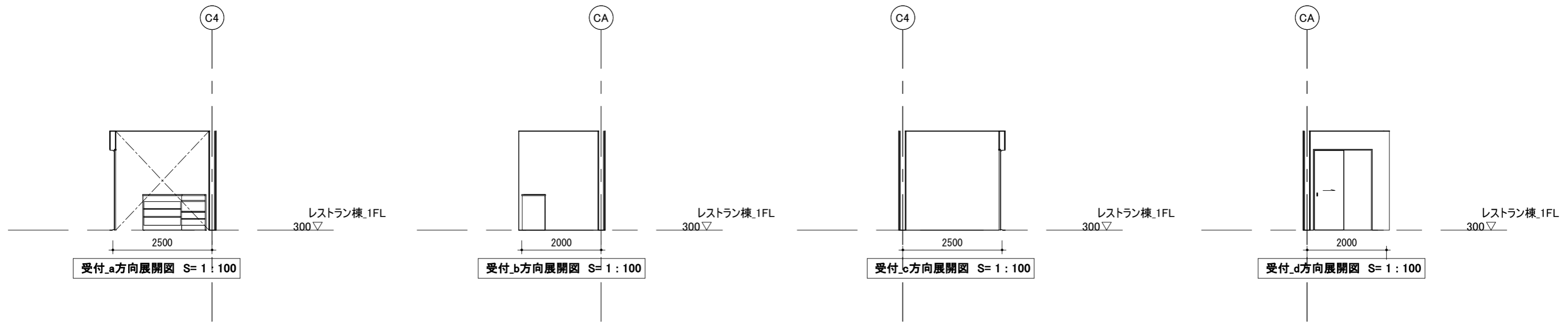
DESIGNED	CHECKED
H.matsushita	H.maruyama
DRAWN	DATE
H.matsushita	2024/04/10

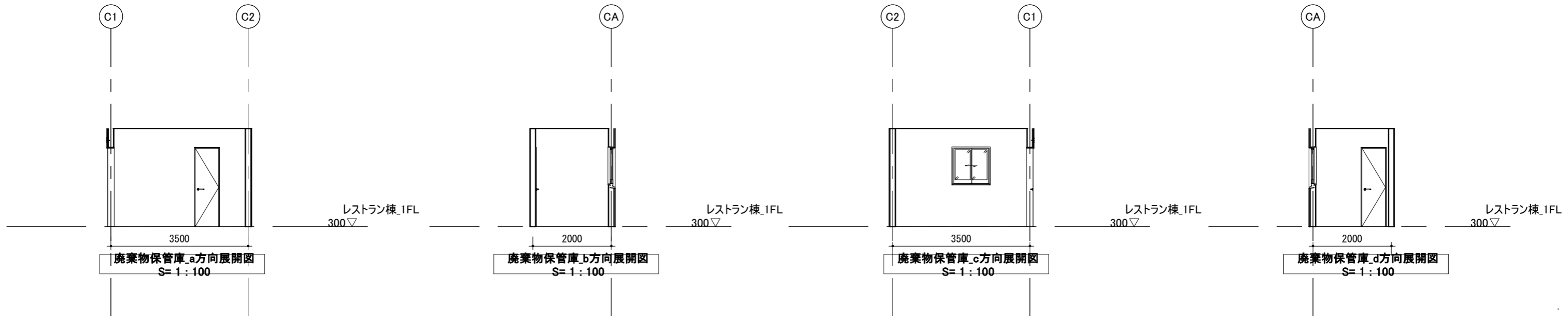
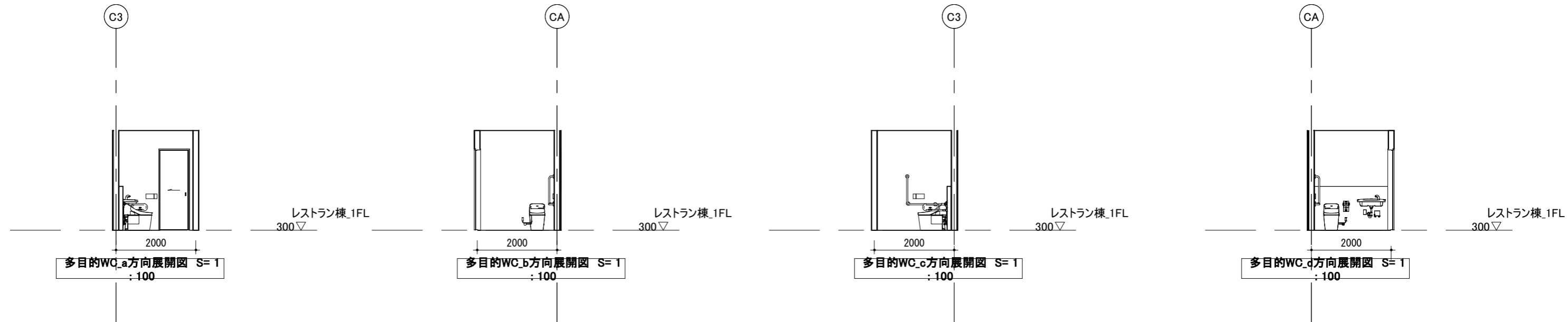
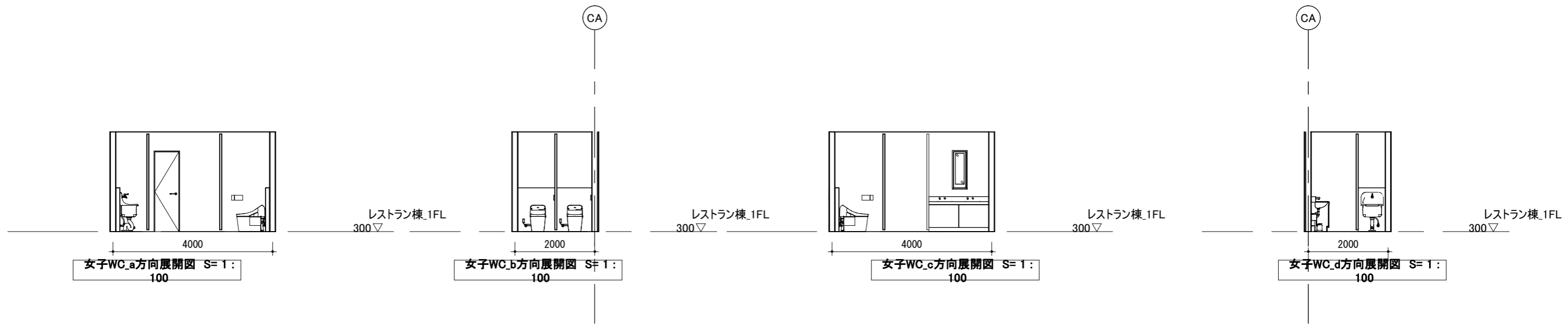
TITLE
茨城県植物園 リニューアル工事

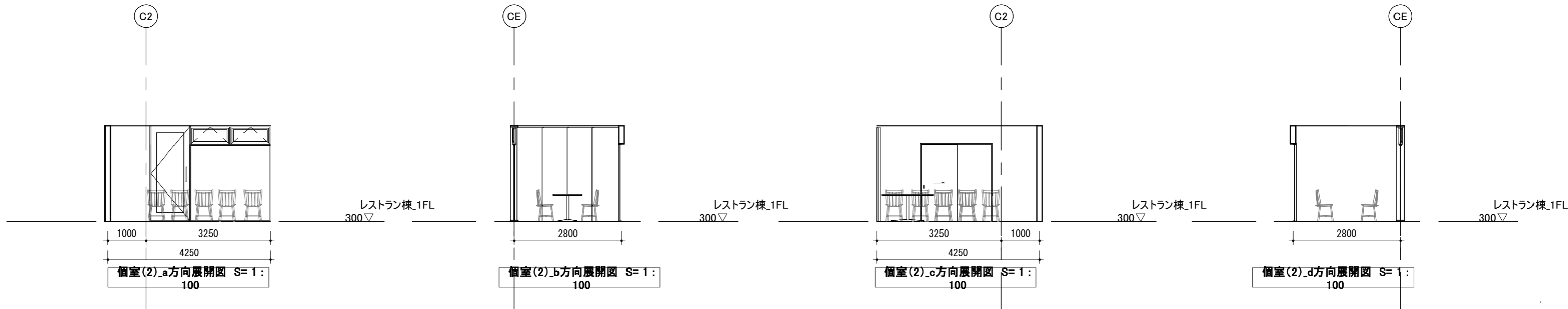
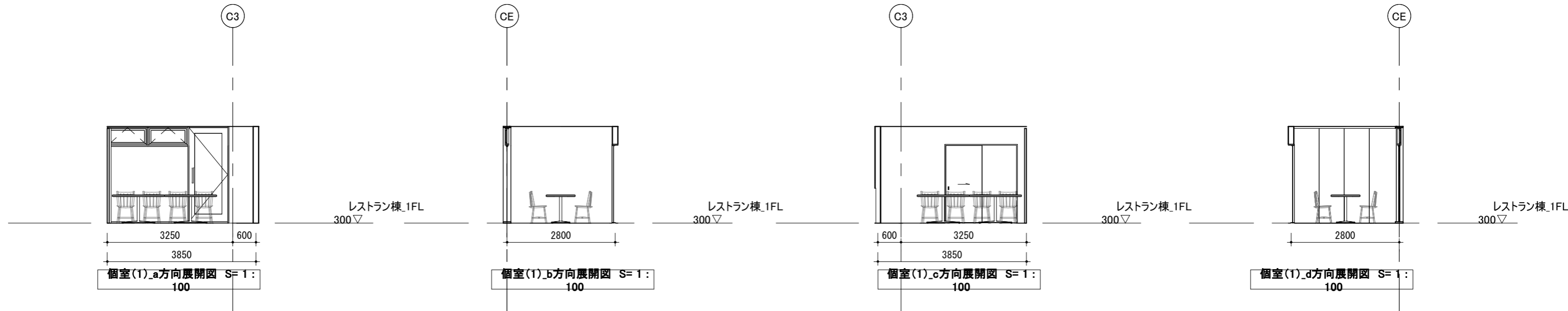
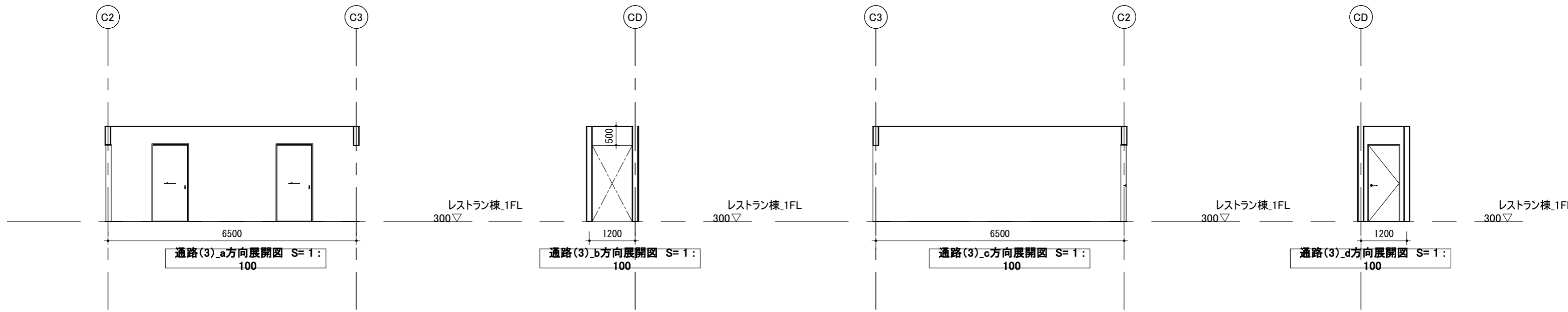
SUBJECT
レストラン棟 断面図(2)

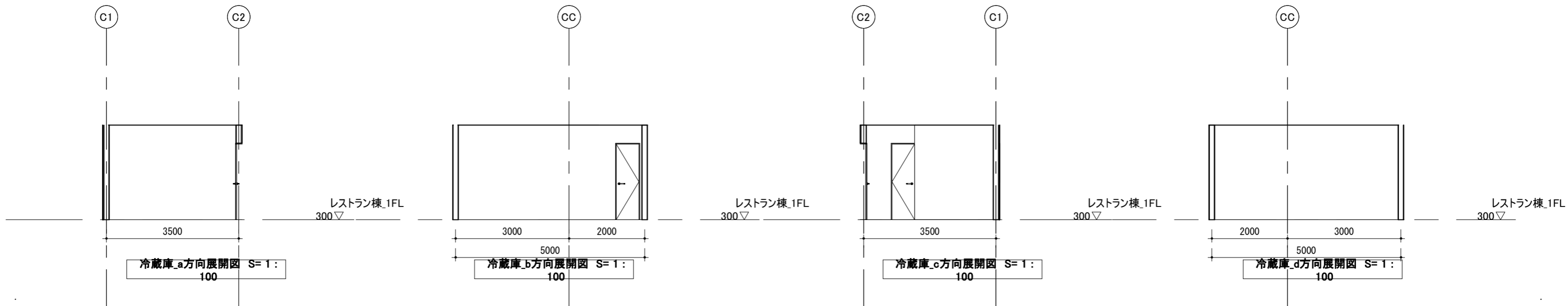
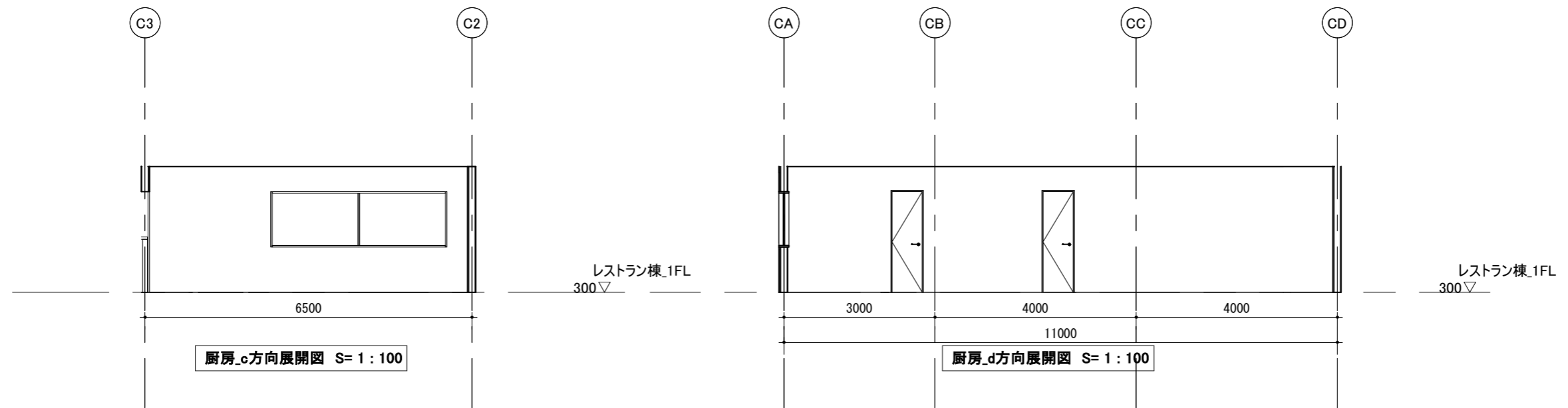
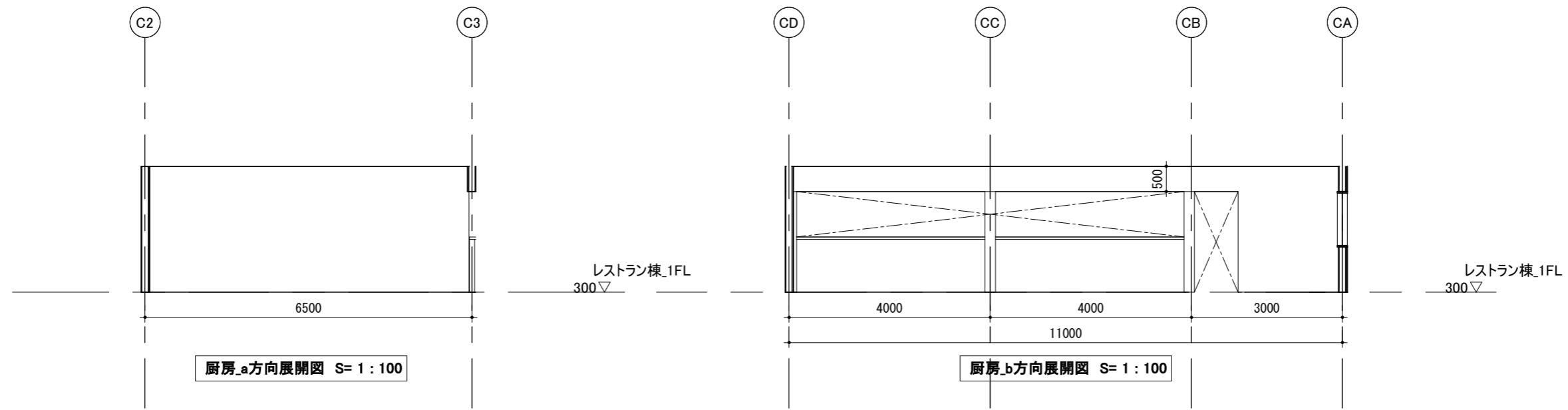
SCALE	No.
1:100(A3)	A-09











DATE	REVISION

H.matsushita
DRAWN H.matsushita

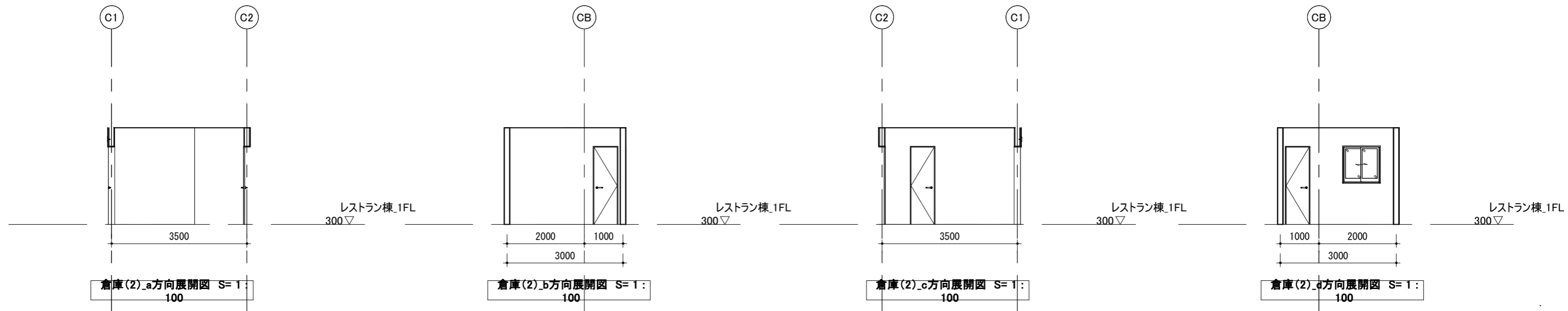
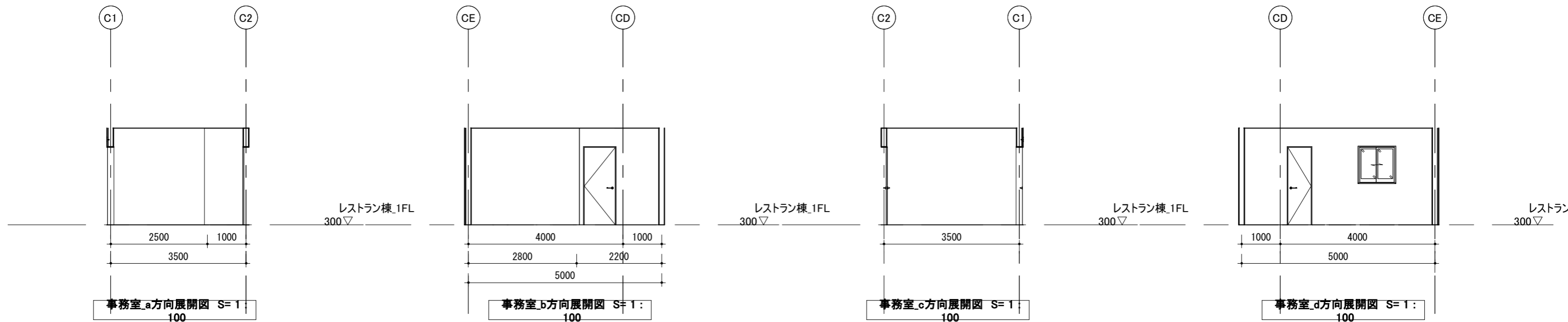
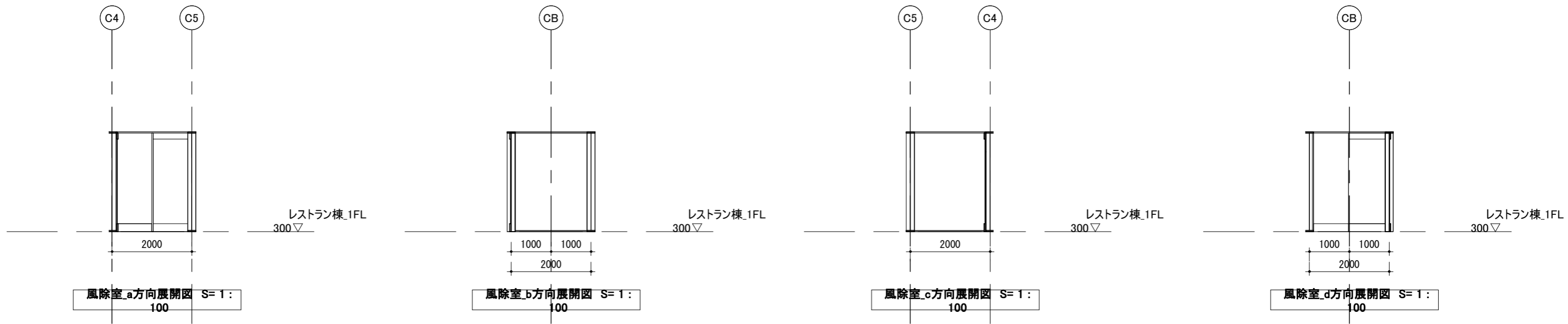
H.maruyama
DATE 2024/04/10

茨城県植物園 リニューアル工事

レストラン棟 展開図(5)

1 : 100(A3)

A-14



電気設備計画書(1)

□工事名称 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業
□工事場所 茨城県那珂市戸4589
□建物概要 S造・地上1F
□主要用途 レストラン

□基本方針

1. 用途、機能、規模を把握し、バランスのとれた機能性の高い設備とします。
2. 将来対応の容易な汎用品を使用したシステムとします。
3. 周辺環境との調和、建物美観への配慮をした快適性の高い設備とします。
4. 防災、防犯対策を行った設備とします。
5. 省エネルギー性の高い設備とします。
6. より安全性の高い高品質のシステムとします。
7. 保守、点検、メンテナンスに配慮した計画を行います。

□設備項目

1. 幹線設備工事
2. 動力設備工事
3. 電灯・コンセント設備工事
4. 電話配管配線設備工事
5. 情報用配管配線設備工事
6. テレビ共聴設備工事
7. インターホン・トイレ呼出設備工事
8. BGM放送設備工事
9. 音響設備工事
10. 防犯・監視カメラ設備工事
11. 自動火災設備工事

□計画概要

1. 幹線設備工事

・天然温泉新設キュービクルより電灯分電盤、動力制御盤及び各種電源盤へ電源供給します。

- 1) 電気方式 電灯用 210V/105V 50HZ
動力用 210V 50HZ
- 2) 配線方式 ケーブル配線・ケーブルラック・電線管で保護。
屋外は、電線管工事 屋内はケーブルラック及び電線管工事
- 3) 使用電線 一般ケーブル
- 4) その他 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法により防火区画貫通処理を施します。
- 5) 計量 子メーターで計量。

2. 動力設備工事

・動力制御盤から空調、衛生動力、及びその他機器への電源供給と電動機の保護、及び運転制御を行います。

- 1) 電気方式 3相3線 210V 50HZ
- 2) 配線方式 ケーブル配線・ケーブルラック・電線管で保護。
- 3) 使用電線 一般ケーブル EM-CE EM-CETケーブル
- 4) 監視 一般ケーブル 警報盤を事務室に設置。

3. 電灯コンセント設備工事

・電灯分電盤・照明器具、コンセント、点滅器等の取付と配線を行います。

・照明方式は消費電力を抑える為、LEDによる全体照明を主体とし
照明計画については、別途照明計画図面による。

- 1) 照度基準 JIS Z9110:2010を参考として、目的・用途に応じた照明計画を行います。
- 2) 電気方式 一般照明 1相2線 210V又は、105V 50HZ
コンセント 1相2線 210V又は、105V 50HZ
- 3) 分電盤 メンテナンスが容易な場所及び建築意匠と調和のとれた場所に設置します。
屋外設置の場合は防雨型とします。
- 4) コンセント 各室に機器用及び一般用のコンセントを設置し、原則として壁付を主体に設置します。
- 5) 照明器具 光源は省エネルギー及び保守性を考慮して、LEDを中心にした計画を行います。
省エネルギー及び電球交換の低減を図り、ライフサイクルコストの最小化を考慮した計画を行います。
- 6) 防災照明 非常照明 電池内蔵型 (建築基準法に準拠)
誘導灯 電池内蔵型 (消防法に準拠)
- 7) 点滅 省エネルギーを考慮し、建物全体を管理し易いように各スイッチはフル2線式の
リモコン制御による個別点滅制御及び集中点滅制御を出来るものとします。
共用部分に関しては、トイレ内をセンサー制御とし、外部ハタイマー制御によって
無駄な点灯を抑えるものとします。

NOTE	DATE	REVISION

DESIGNED	CHECKED
H.matsushita	H.maruyama
DRAWN	DATE
H.matsushita	2024/03/28

TITLE
茨城県植物園 リニューアル工事

SUBJECT
レストラン棟 電気設備基本計画書2

SCALE	No.
1:1(A3)	E-01-1

4. 電話配管配線設備工事

・エントランス棟設置の端子盤より電話通信回線を事務室設置端子盤迄引込ます。

1) 配線方式 幹線 構内ケーブル (CCP-P) + 地中埋設配管
分岐 電子ボタン電話ケーブル (EBT) + PF電線管

2) アウトレット各室に電話用モジュージャックを設置し原則として壁付を主体に設置します。

3) 別途工事 モジュージャック以降の端末機器 (電話機・複合機等) は別途工事とします。

5. 情報用配管配線設備工事

・エントランス棟設置の端子盤より通信ケーブルを事務室設置端子盤迄引込ます。

1) 配線方式 幹線 光ケーブル (SM) + 地中埋設配管
分岐 EM-UTP (CAT6) + PF電線管

2) アウトレット 各室にLAN用モジュージャックを設置し原則として壁付を主体に設置します。

3) 主要機器 LAN機器 (HUB) 及び配線は1000BASE-T対応以上とします。

4) 別途工事 サーバー機器及びアウトレット以降の端末機器 (PC等) は別途工事とします。

6. テレビ共聴設備工事

テレビアンテナ (地デジ・BS) を設置して、テレビアウトレットに配線を行います。

1) 配線方式 EM-S-FBケーブル + PF配管

2) アンテナ 地デジアンテナ (20EL)・BSアンテナ (600Φ) 外壁に設置します。

3) 機器 事務所設置端子盤内に増幅器・分岐器・分配器を設置し各室にはテレビアウトレットの設置を行います。

7. インターホン・トイレ呼出設備工事

来訪者呼出及び管内連絡用として、インターホンの設置を行います。

1) インターホン 来訪者呼出 玄関に子機、事務室に親機を設置し呼出・通話ができる計画を行います。

2) トイレ呼出 多目的WCには、緊急時対応として緊急呼出ボタン (ひも付) 及び復旧ボタンを設置し、出入り口扉付近にブザー付表示灯を設置します。
事務室には表示器を設置し、呼出の表示・確認が行えるようにします。

8. BGM設備工事

客室にBGM放送が可能な放送設備の設置を行います。

1) 配線方式 EM-AEケーブル + PF配管

2) 増幅器 増幅器を事務室に設置します。

3) スピーカー 天井埋込型3Wを基本とし、受付・客室・個室に設置します。

9. 音響設備工事

・客室に音響システムを設置します。
・音響主装置は、ワゴン式とし、主装置と接続可能な接続盤客室に設置します。

10. 防犯・監視カメラ設備工事

・必要箇所にセキュリテ-機器を設置します。
・監視対象エリアにITVカメラを設置します。

11. 自動火災報知設備工事

・消防法に準拠し設置します。
・消防法上の用途は、消防法別表 (3) 項口 (飲食店) とします。
・エントランス棟と連携をとれるように接続します。

1) 受信機 P型1級複合盤とし事務室に設置します。

2) 総合盤 表示灯・ベル・起動装置は、一体型とし、壁埋込型とし表示灯は、LEDとします。

機械設備計画書（1）

□工事名称 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業
□工事場所 茨城県那珂市戸4589
□建物概要 S造・地上1F
□主要用途 レストラン

□基本方針

- 用途、機能、規模を把握し、バランスのとれた機能性の高い設備とします。
- 将来対応の容易なシステムとします。
- 周辺環境との調和、建物の美観への配慮をした快適性の高い設備とします。
- 防災、防犯対策に配慮します。
- より安全性の高い高品質のシステムとします。
- 保守、点検、メンテナンスに配慮します。
- COP（成績係数）を考慮します。

□設備項目

A. 給排水衛生設備

- 衛生器具設備
- 給水設備
- 給湯設備
- 排水設備
- 消火設備
- プロパンガス設備
- 厨房器具設備（別途工事）
- 水景設備（別途工事）

B. 空気調和設備

- 空気調和設備
 - 1-1 空調機器設備
 - 1-2 空調配管設備
 - 1-3 空調ダクト設備
- 換気設備
 - 2-1 換気機器設備
 - 2-2 換気ダクト設備
- 排煙設備
 - 3-1 排煙機器設備
 - 3-2 排煙ダクト設備

□別途工事及び項目

- 消火器
- 上水道、下水道は既設接続とします。
- 引渡しまでの上下水道料金

□計画概要

A. 給排水衛生設備

- 衛生器具設備
 - 各トイレは、意匠を考慮し決定する。
 - 多目的トイレ以外の大便秘器に関しては、フラッシュバルブ方式ではなく、短時間満水型のロータンクとする。
 - 洗面カウンター、鏡、ミニキッチンが建築工事とする。
 - 日本製を使用する。
- 給水設備
 - 井水を有効活用し、飲料用に関する給水は市上水にて供給する。
- 給湯設備
 - 各洗面、手洗への給湯は、衛生陶器メーカー製の貯湯式簡易電気温水器にて供給する。
 - 厨房への給湯は、厨房器具に合わせて、ガス屋外設置型50号連結、または32号連結型にて供給する。
- 排水通気設備
 - 汚水、雑排水は合流方式とし、各系統毎に直近で屋外排水樹を新設し、既設污水配管系統まで接続する。
 - 污水主管は敷地西側の市下水道本管まで新たに布設する。
 - 厨房排水は、厨房器具に見合ったグリーストラップ（屋外設置）を介し、屋外污水樹に接続する。
 - 雨水は汚水雑排水とは別系統で、建物の第一雨水樹から自然流下で、雨水最終系統へ放流する。（雨水配管は建築工事）
 - 敷地レベルの調査検討により、必要に応じて排水槽を設け、ポンプアップ排水とする。
- 消火設備
 - 屋内消火栓（消防との協議による）
 - 消火用水槽及び消火ポンプ（消防との協議による）
 - フード消火（消防との協議による）
- プロパンガス設備
 - ガスコンロ等、厨房設備及び給湯設備用としプロパンガスを供給する。
 - ガスボンベの形状、本数は使用量と補充頻度を考慮して決定する。
- 厨房器具設備（別途工事）
 - 別途厨房設備機器への、給水・給湯・排水・ガス配管を供給する。
- 水景設備（別途工事）
 - 周辺植栽への給水（1次側）を行う。（植栽設備との打合せ要）

NOTE	DATE	REVISION

DESIGNED	CHECKED
H.matsushita	H.maruyama
DRAWN	DATE
H.matsushita	2024/03/28

TITLE
茨城県植物園 リニューアル工事

SUBJECT
レストラン棟 機械衛生基本計画書2

SCALE	No.
1:1(A3)	M-01-1

機械設備計画書（2）

□計画概要

B. 空調和設備

1. 空調和設備

1-1 空調機器設備

- ・客席ホールは天井が高く、大空間のため、暖房時に足元での「寒さ」を考慮した空調方式が望まれる。
- ・従って、天井中間地点での空調機器の配置を主として検討する。
- ・ウェディングなどの特別な催しにも配慮し、より美観的な空調設備を検討する。
- ・上記をふまえ、天井インペイ型空調機を主として機器配置を検討する。
- ・メンテナンス性を考慮し、空冷ヒートポンプ方式を採用する。
- ・厨房は作業員がより快適に業務が行えるように、天井インペイ式によるスポット空調を計画する。
- ・個室客席は天井カセット方式（4方向又は2方向）とする。
- ・バックヤードは必要に応じ設置し、あまりイニシャルコストを消費しない設備とする。
- ・室外機は騒音を配慮し、防振対策を行う。
- ・
- ・
- ・
- ・

1-2 空調配管設備

- ・空冷ヒートポンプ方式の採用により、冷媒配管を布設する。
- ・ドレン配管は結露等、支障が起こらないよう保温材その他充分配慮する。
- ・
- ・
- ・

1-3 空調ダクト設備

- ・客席のインペイ空調機に装備するダクト及び吹出し口は結露の無いよう、慎重に機材を選定する。
- ・厨房内の吹出し口にても同様とする。
- ・

2. 換気設備

2-1 換気機器設備

- ・建築基準法に基づき、各居室は0.3回/h以上の24時間換気が行える設備を計画する。
- ・客席は同上設備とともに、人員その他必要に応じた換気設備とする。
- ・トイレ、ゴミ置場の換気量は国土交通省の設計基準を準拠する。
- ・厨房等火気使用室の換気は建築基準法に基づく換気量を確保する。
- ・同上厨房においては、尚且つ実情を考慮した換気量を確保する。
- ・各室系統毎に送風機を設置し、無駄が無く、快適な環境を維持できる換気設備とする。

2-2 換気ダクト設備

- ・各室排気機器とEAガラリ（建築工事）やVC（設備工事）を結ぶ。
- ・厨房排気フードと屋外設置型厨房用排気ファンと結ぶ。
- ・油脂分を含む厨房排気フードには、グリスフィルターを設ける。
- ・フード消火設備は、所轄消防と協議する。
- ・
- ・

3. 排煙設備

- ・レストランとホールの排煙設備を行う（自然排煙、建築工事）

3-1 排煙機器設備

- ・各部必要部位に排煙窓（オペレータ共）設置（建築工事）

3-2 排煙ダクト設備

- ・自然排煙により、機械排煙ダクト設備は無し。